A-334a/b 電気定温乾燥器取扱説明書

株式会社 西日本試験機
Testing Equipment for Construction Materials
Soil/Concrete/Asphalt/General

常温より最高200℃まで任意の定温状態が保持でき、使いやすく高精度な電子指示式デジタル調節タイプとなります。 又内外装オールステンレスの為水気に極めて強く清掃しやすく設計されています。

内　外　装　：	オールステンレス製　SUS430
電　　源　：	単相100V15A
方　　式　：	自然対流/PID制御式
使用温度範囲：	常温～200℃
棚　　板　：	2枚(1枚あたり耐荷重　30kg)
安　全　装　置　：	漏電ブレーカー/過熱防止
槽　内　寸　法　：	45型　高さ450×幅400×奥400 60型　高さ600×幅500×奥500

配電盤説明

① 警報サーモ

③温度調節器が故障した際に過熱を中止させヒーターを停止させます。通常の使用時は③温度調節器の設定温度より高い温度に設定して下さい。

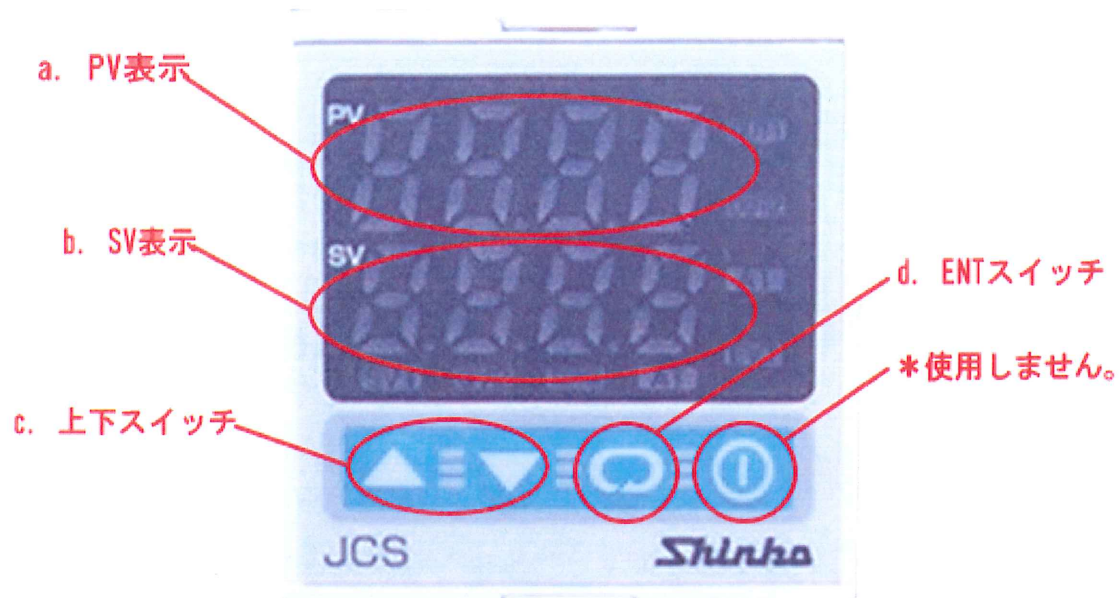
（工場出荷時 300℃設定）

② 警報ランプ

①警報サーモが作動した際に点灯します。解除するには④電源スイッチを OFF にし槽内温度を下げてから再び電源を入れて下さい。

株式会社 西日本試験機

Testing Equipment for Construction Materials
Soil/Concrete/Asphalt/General

③ 温度調節器

a. PV 表示：現在の温度を表示します。
b. SV 表示：設定温度を表示します。
c. 上下スイッチ：設定温度を上下させます。
d. ENT スイッチ：設定温度の変更の際に使用します。

＊温度の設定方法

d.ENT スイッチ を 1 回押し b.SV 表示 の設定温度を c.上下スイッチ で上下させます。
設定温度が決まりましたら再び d.ENT スイッチ を押し表示温度を決定します。
温度の上がり具合を a.PV 表示 の現在温度で確認します。

④ 電源スイッチ

本体の電源スイッチになります。使用しない際は必ず電源を落として下さい。

＜取り扱いの御注意及び準備＞

・ 本機の電源は単相 100V15A です。

・ 機器上部には物等は置かないで下さい。

・ 上部排気口は必ず開けた状態のまま御使用して下さい。

・ 可燃性及び引火性のある物を槽内に入れたり近くにおいたりしないで下さい。

・ 槽内底面のヒーターカバーには試料を置かないで下さい。

・ 運転中は扉や排気口には手を触れないで下さい。

・ 濡れた試料や容器は十分に水気を切って入れて下さい。

・ 装置の清掃は、硬く絞った濡れタオル等の柔らかい布で拭いて下さい。

・ 下記の設置条件を守ってください。

① 水平で安定した製品荷重に耐えられる場所

② 後面は吸気口がある為、壁に密着させず壁面から 10 ㎝程の間をあけた場所

③ 直射日光のあたらない通風の良い場所

④ ほこりの少ない場所

⑤ 高温多湿を避け水の掛かる恐れのない場所

⑥ 爆発性物質、可燃性の固体・液体・気体が近くにない場所

⑦ 周囲の温度が年間を通じて 10～30℃前後の喚起の良い場所